

令和 3年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/> 評価対象 <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 完了事業 <input type="checkbox"/> ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/> 担当者	山岸和幸
	全体計画 <input type="checkbox"/> 経費区分 <input type="checkbox"/> 経常的経費 <input type="checkbox"/> 内線	3326
事務事業名	4091 高齢者生きがい対策事業	
所 属	100300 健康福祉部・高齢者福祉課	
施 策	11020400 高齢者福祉の充実	
予算 科目	会計	01 一般会計
	科目	030103 民生費・社会福祉費・高齢者対策費
	事業	040000 高齢者生きがい対策事業
事業目的		事業概要・効果
高齢者の生きがいや健康づくりを推進するため、シルバー人材センター等の高齢者による社会生産活動への積極的参加やシニアクラブ等をはじめとする自主的団体への加入がしやすい環境づくりを図る。		高齢者が健康で豊かな生活を過ごすための生きがいや生活の安定を図るための就労支援、シニアクラブの地域貢献事業及びスポーツを通じての健康維持による長寿社会を目指す。

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者訪問の行った。 ・ 屋内ゲートボール場の管理運営の行った。 ・ 各町老人クラブ・シニアクラブ連合会への支援を行った。 ・ シルバー人材センター等への運営費補助を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者訪問の実施。 ・ 屋内ゲートボール場の管理運営の委託。 ・ 各町老人クラブ・シニアクラブ連合会への支援の実施。 ・ シルバー人材センター等への運営費補助の実施。
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	須高広域シルバー人材センターの受託件数				
算式	シルバー人材センターの年間受託件数				単位 人
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	目標	3,722	3,722	3,722	3,722
	実績				
指標選定の理由	地域で生きがいを持って社会参加活動をしている1つの指標				
最終年度目標の根拠	高齢者いきいきプランの目標値を設定				
指標名	介護予防サポーター養成講座受講者数(累計)				
算式	屋内ゲートボール場の年間利用者人数				単位 人
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	目標	380	400	420	440
	実績				
指標選定の理由	高齢者いきいきプランの目標値を設定				
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					単位 件
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		令和2年度 決算	令和3年度 予算
事業費		37,738	38,822
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	749	1,006
	地方債	0	0
	その他	5,414	5,263
一般財源		31,575	32,553
人員数(人)	正規職員	0.5	0.5
	嘱託職員	0.3	0.3
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	3,484.0	3,484.0
	嘱託職員	944.7	944.7
	臨時職員	0.0	0.0
	計	4,428.7	4,428.7
市民一人当たりの経費		0.8	0.8
総額		42,166.7	43,250.7

(単位：千円)

令和2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	621	高齢者訪問品代512
10節 需用費	365	消耗品費9、印刷製本費134、修繕料80
12節 委託費	469	筆耕業務委託料77、屋内ゲートボール場指定管理者委託料381
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	35,779	県シルバー人材センター連合会賛助会員負担金19、老人福祉センター運営費補助金16,223、シルバー人材センター運営費補助金14,408等
その他	504	土地借上料467等

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	521	高齢者訪問品代690
10節 需用費	501	消耗品費10、印刷製本費156、修繕料220
12節 委託費	475	筆耕業務委託料110、屋内ゲートボール場指定管理者委託料381
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	36,828	県シルバー人材センター連合会賛助会員負担金20、老人福祉センター運営費補助金18,810、シルバー人材センター運営費補助金15,408 等
その他	497	土地借上料461等

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者が健康で豊かな生活を過ごすための生きがいと健康づくりの支援や生活の安定を図ることができる。 	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> シルバー人材センターを支援することにより、高齢者の就業機会の確保と社会参加を促進した。 コロナ禍で活動が制限されたが、各町老人クラブやシニアクラブ連合会等を支援することを通じて、高齢者の生きがいや健康づくりを推進することができた。 	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 老人福祉センター永楽荘(市社協所管)に対し、運営費を補助しているが、施設の老朽化が進み、今後、大規模修繕が必要になった場合、施設の廃止について考えている。 	

振り返り（決算年度の取組み課題）
<ul style="list-style-type: none"> 88歳、100歳、男女最高齢の方に対し、高齢者訪問を行い、祝状・祝品を進呈した。 屋内ゲートボール場の管理運営委託、各町老人クラブへの支援、シルバー人材センター等への運営費補助を行った。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

シルバー人材センターや各町老人クラブへの運営補助を行うことで、高齢者の社会参加、就労支援につながる大切な事業である。各町老人クラブはコロナ禍であまり活動ができなかった。活動内容の充実が期待される。

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価コメント

高齢者の社会参加は健康長寿へもつながるため継続実施

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント

--